

# 科目区分：人文・社会科学科目

授業科目名	人間と文化（倫理学）				学期	曜日	校時
英語名	Humanity and Culture (Ethics)						
担当 教員名	吉田 雅章	単位数	2単位	必修 選択	選択	前期	金曜日 1校時
授 業 の ね ら い ・ 内 容 ・ 方 法							
<p>倫理学は人間存在の学であるが、この講義では人間存在の意味を考えるために、まず人間存在を形成している習慣、習慣形成の根柢に横たわる人柄を取り上げて、その原理的な解明を行う。さらに、自己了解を形成する知と価値をめぐり、『オイディプス王』を詳しく検討することによって、その意味を考察する。これによって倫理学の思考方法を身につけ、人間や自己をめぐる考察の力を養うことをねらいとしている。</p>							
テ キ ス ト 、 教 材 等							
<p>市販のテキストは使用しない。講義に際して配布する講義概要に基づき、講義を進めるが、第3のテーマである、「自己知と価値」に関しては、教材としてソポクレス『オイディプス王』（岩波文庫他）を用いるので、あらかじめ熟読しておく必要がある。</p>							
対象学生	成績評価の方法				教員研究室		
全学部	成績評価は、報告書の提出（20％）と最終試験（80％）によって行う。						
授 業 計 画							
<p>第1回：オリエンテーション （倫理学と何か、講義のねらい・内容・方法、成績評価法、報告書の提出等の説明） 第2～4回：習慣論 （習慣とは何か、習慣の多様性、知識と習慣、意志と習慣など） 第5～8回：人柄論 （倫理学の成立、行為と人柄、いのち（魂の）二部分、節度をめぐる人柄の4つの類型など） 第9～13回：自己知と価値 （自己知とは何か、良心、自己知と言葉、自己知と行為など） 第14回：予備日 第15回：最終試験</p> <p>* 講義概要は当該講義日前に配布するので、概要によく目を通して予習を行い、講義後はその内容について熟考し、復習を行う必要がある。</p> <p>質問受付時間：原則として（会議などの開催がない場合）、金曜日 校時の講義終了時から11時30分 場所は教員研究室</p>							